PROTEC TOPGEAR 2012/10 Ver.1.00

シフトポジションインジケーター

SHIFT POSITION INDICATOR［HS-H21］
【'90～ CBR250RR (MC22)】

車種専用ハーネスキット
車種専用キット共通
取扱説明書

セット内容

●専用ハーネス　●PG-110用アルミステー(PGST-02)
●PG-110(3Pカプラー仕様)　●マグネット(厚)&ドーナツ型ガイドテープx各6枚
●チェック用LED　●タイラップ：長(297mm)x2本、短(142mm)x10本

本製品にはSPI本体は含まれません。
別売りのSPI-110C1(シフトポジションインジケーター5Pカプラー仕様)
¥12,800(税込)が必要です。
車種専用キットにはSPI-110 C1本体が付属しております。

注意事項

●本説明書は'90～ CBR250RR (MC22)に対応する内容で記載致しております。
　車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
●SPIメーター本体の裏面にはスイッチがあります。
　付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
●取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での
　取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
●本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は
　一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
●製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用
　について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

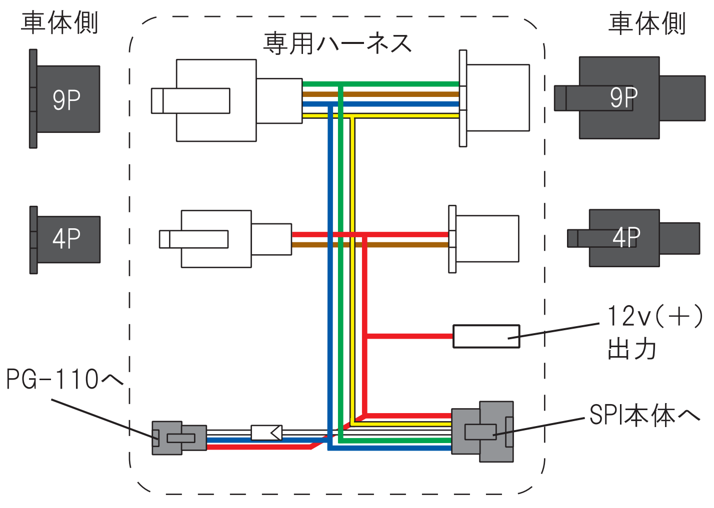
【取り付け作業の準備】

※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。
①バックミラー、アッパーカウルを外します。
②黒9P、黒4Pカプラーをそれぞれ分割します。

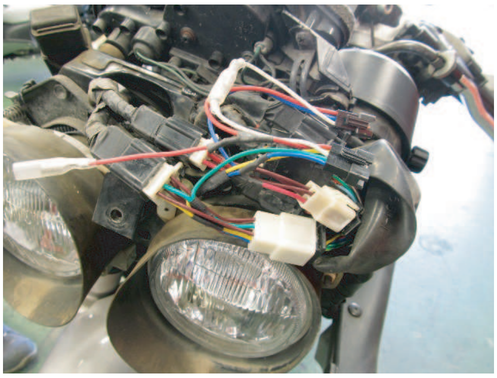
	車体側	SPI側
電源(＋)	茶/白　(黒4Pカプラー)	赤
アース(－)	緑　　(黒9Pカプラー)	青
ニュートラル	若草/赤(黒9Pカプラー)	緑
エンジン回転	黄/緑　(黒9Pカプラー)	黄
スピード信号	PG-110センサーより	白

【専用ハーネスの取り付け】

①専用ハーネスを車体側ハーネスとの間に接続します。
※車体側の黒9P、黒4Pカプラーに専用ハーネスの
　白9P、4Pカプラーを割り込ませます。

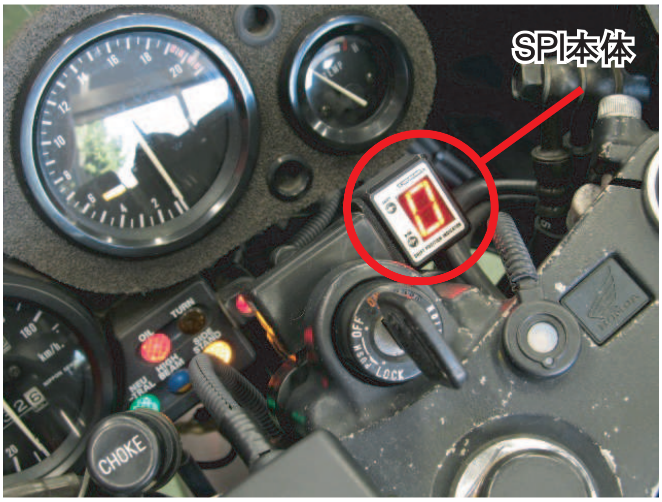


※12V(+)出力サービス端子は、弊社[盗難警報機CS-550]の
　接続を始め、アクセサリー電源として多目的に活用頂けます。



【SPI本体の取り付け】

①下の画像を参考にSPI本体を両面テープを使って貼り付けます。
※ 後で、ギアポジションの登録及び、シフトアップインジケーターの
　設定を行いますのでSPI本体は仮付けにしてください。
【車種専用キットはシフトポジションデータが登録されております。】

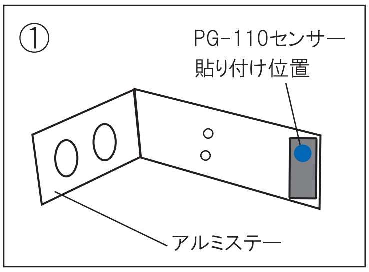


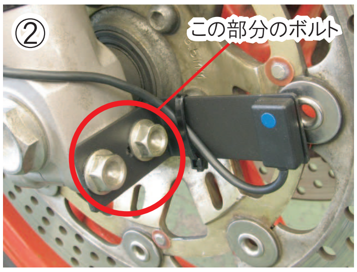
②SPI本体のコードを専用ハーネスまで通し、専用ハーネスの
　5Pカプラーと接続します。
※ ハンドルを左右に切った際、SPI本体のコードに無理な力が
　加わないよう取り回し、SPI本体のコードは車体側ハーネスなど
　にタイラップで固定してください。

裏面へ続く

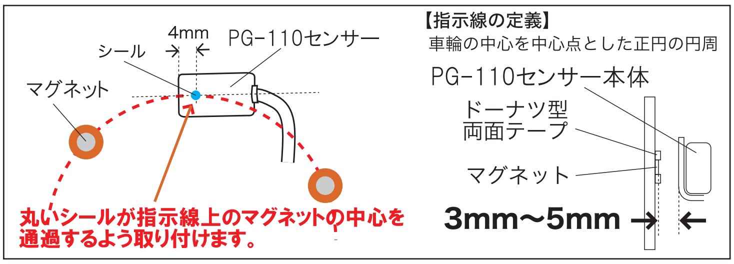
【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。
②PG-110センサー用アルミステーを画像の赤丸で示したフロントフォーク右側のボルトで共締めします。
PG-110センサーとマグネットの隙間は3～5mmの範囲で調整します。





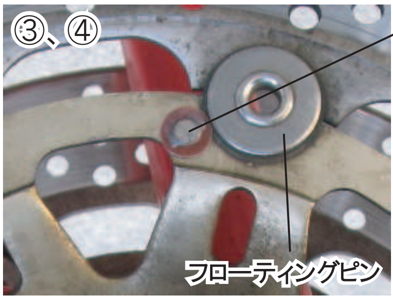
下の枠内の注意点を参考に
フロントディスクローター（右側）にマグネットを**4箇所**貼付けます。



③ドーナツ型のガイドテープをディスクローターのフローティングピンを目安に4箇所等間隔に貼ります。
④マグネットを市販の金属用ボンド使って貼り付けます。
※マグネットは必ずホイール中心部に対し等間隔に配置します。
8個あるフローティングピンを目安にしてください。

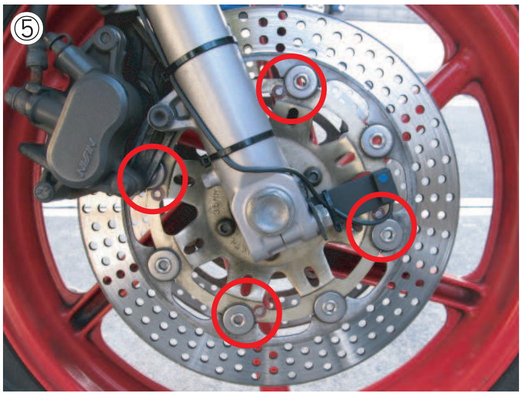
ノーマルディスクローター以外の場合、マグネットは3個以上等間隔で貼り付けてください。

コニシ製G17ボンド推奨



※マグネット、ガイドテープはフローティングピンを目安にこの位置に貼ります

フローティングピンは全部で8箇所あります。左の写真を参考に等間隔にマグネットを貼ります。



左の画像の〇の位置にマグネットを貼り付けます。

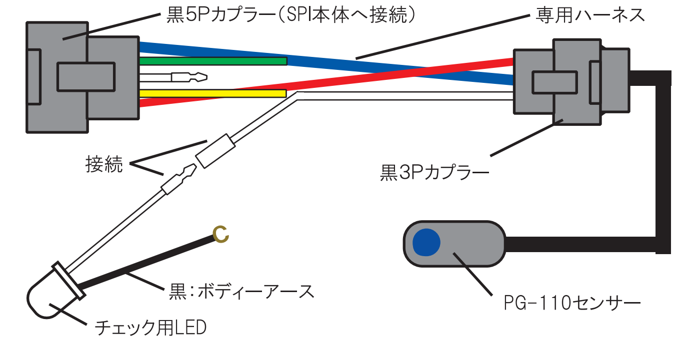
⑤PG-110のコードはメーターケーブルに沿ってタイラップで縛り、巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り回し、専用ハーネスまで通します。
※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。
⑥PG-110センサー3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。

【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

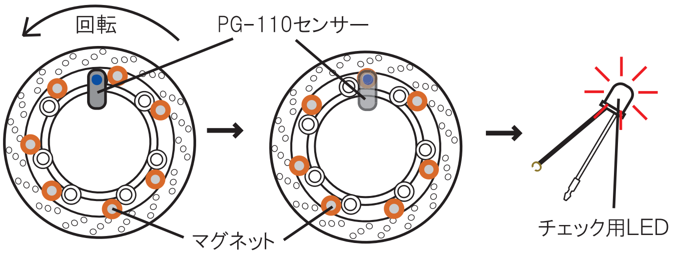
①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線のギボシ端子を外し、チェック用LEDの白線をメインハーネスの黒3Pカプラーの白線へ接続します。
②チェック用LEDのもう一方の線（青または黒）をボディーアースに接続します。
③ギアをニュートラルに入れ、キーONにし、フロントホイールをゆっくり回転させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時にLEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を全てのマグネットにて確認してください。全て点灯していれば正常です。

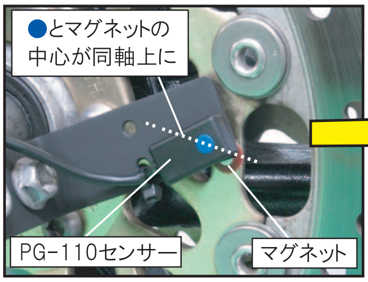
※12vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。

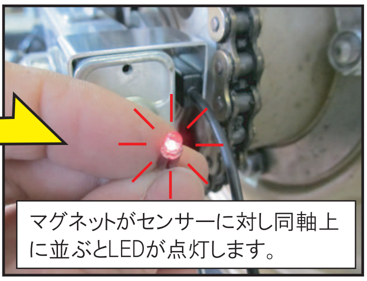
PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図



チェック用LEDの確認方法







※全てのマグネットにおいてLEDが点灯しない場合は電源が入っていないか、センサーとマグネットの間隔が離れすぎているか、位置が合っていませんので、マグネットを貼り直し再調整してください。
※チェック終了後はチェック用のLEDを外し、必ず専用ハーネス白線のギボシ同士を接続してください。
※チェック用LEDは12vの電圧で点灯致しますので、チェック終了後多目的にご利用頂けます。

■アッパーカウル、バックミラーを元に戻して完了です。

各ギアポジションの登録、シフトアップインジケーター登録、及びエラー表示の詳細は別売りのSPI-110C1 シフトポジションインジケーター（5Pカプラー仕様）の取扱説明書をご覧ください

株式会社 プロテック
〒216-0006 神奈川県川崎市宮前区宮前平2-5-16
TEL:044-870-5001 FAX:044-870-9010
http://www.protec-products.co.jp/